

編集後記

この編集後記を書いている 2024 年 5 月末ですが、日銀介入(?)後も円安は止まることなく、今朝のニュースでは、1 ドル=156.99 円、ユーロにいたっては 170 円超でした。

コロナ禍が明け、国際学会への現地参加者数はコロナ禍前に戻っている感覚がありますが、航空運賃や宿泊料が物価上昇と相まって以前の 1.5~2 倍になっていることを考えると、経済の動向が国際交流の妨げになっているのではと思うこの頃です(インバウンドは増加していますし、円安に影響を受ける日本限定のことなのでしょうが)。

さて、今回の特集は「角膜実質細胞研究リビジット」です。本特集では、顆粒状角膜ジストロフィ・格子状角膜ジストロフィ、膠様滴状角膜ジストロフィ、創傷治癒、感染性炎症(細菌感染)について、原因遺伝子、病態メカニズム、そして治療に至るまで、最新情

報を各専門家の先生方にご解説いただいています。総説は「緑内障の進行判定アップデート」と「角膜上皮細胞シート移植の現状と展望」です。前者は、イベント解析とトレンド解析の違いにはじまり、視野に加えて OCT や OCTA を用いた新たな判定方法がわかりやすくまとめられ、日常診療にすぐに役立つ内容となっています。後者は、最重症眼表面疾患のひとつである角膜上皮幹細胞疲弊症に対する角膜上皮細胞シート移植の現状について、非常にわかりやすくまとめていただいています。また、機器・薬剤紹介は大型 3D モニタに映し出された映像を見ながら行う 3D Heads-up Surgery に用いる NGENUITY® システムの最新版について、紹介いただいています。

先生方におかれましては、知識の整理とアップデートに本号をご活用いただければ幸いです。

(根岸一乃・記)

編集：後藤 浩・飯田知弘・雑賀司珠也・門之園一明・石川 均・根岸一乃・福地健郎
編集顧問：小口芳久・臼井正彦・澤 充・谷原秀信・岸 章治・三村 治
飯島裕幸・坪田一男・富田剛司

「眼 科」 第 66 巻 第 6 号 6 月号

2024 年 6 月 5 日発行 (毎月 1 回 5 日発行)

定価 3,300 円 (本体 3,000 円+税 10%)

年間講読料金

定価 48,950 円 (本体 44,500 円+税 10%)

[年間 13 冊 (臨時増刊号を含む) の誌代]

[年間予約購読者に限り送料無料]

発行所 金原出版株式会社

発行者 福村直樹

〒113-0034 東京都文京区湯島 2-31-14

Tel 03 (3811) 7165 [編集室直通]

Tel 03 (3811) 7184 [営業部直通]

FAX 03 (3813) 0288

www.kanehara-shuppan.co.jp

振替口座 00130-1-191269

印刷所 横山印刷株式会社 Tel 03 (3622) 6161

広告申込先 (株)文京メディカル 03 (3817) 8036

・本誌に掲載する著作物の複製権、翻訳・翻案権、上映権、譲渡権、公衆送信権 (送信可能化権を含む)、貸与権、二次的著作物への利用に関する原著者の権利は、金原出版株式会社が保有します。

・**JCOPY** <出版者著作権管理機構 委託出版物>

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構 (TEL : 03-5244-5088, FAX : 03-5244-5089, e-mail : info@jcopy.or.jp) の許諾を得てください。